



atré

COMPANY PROFILE

会社案内



株式会社 アトレ

〒150-0013
東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号恵比寿ネオナート6F

ABOUT

atréが大切にしていること



PHILOSOPHY 企業理念

お客様と地域の皆様に新しい価値を ...いつまでも、しなやかに

私たちは、街のたたずまいやお客様の暮らしに寄り添い、日々を彩る楽しさや新たな出会いをお届けしたいと考えています。

世の中がめまぐるしく変わっていく中で、その変化にしなやかに対応し、さらにその先にあるお客様の満足や価値ある地域社会の未来に向けて貢献していきたい、私たちの企業理念にはそんな思いがこめられています。

いつもアトレが「きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。」そうありつづけられることを目指し、「100の街があれば、100の顔のアトレ」というミッションに取り組んでまいります。

VALUE

アトレが提供すること

きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。

私たちは、いつの日にも魅力あふれる街の入口でありたいと考えます。

そのために、お客様にとって「いつでも新しい発見や出会いがある場所づくり」

「花や緑で彩られ誰もが心地よくほっとするような空間づくり」に取り組んでいます。

アトレを楽しむことは、その街の良さや雰囲気を知ることでもあり楽しむことでもあります。

“街と人の接点として 毎日立ち寄りたくなる、暮らしを豊かに彩る”

私たちはそんな存在を目指しています。



MISSION

アトレのミッション

100の街があれば、100の顔のアトレ

1つとして同じ街がないように、1つとして同じアトレはありません。

私たちは、その街ならではの風土や文化、歴史をとらえるためにマーケティングを重視しています。

「街の玄関口」として、駅の改札を出た時に街の雰囲気を感じられるような館づくりを行うとともに、

「街の顔」として、様々なライフシーンに応えられるよう、

その街に合ったリーシングやプロモーションの実施、

地域とのつながりを活かした取り組みを行っています。

アトレは、街の魅力を最大限に引き出し、街とともに成長していきます。



atré

アトレの由来【atré】

アトレの語源は、「魅力」を意味するフランス語「attrait」に由来します。
「attrait」には、愛着、好み、魅惑という意味もあります。

What's atré?

JR 東日本グループの一員として、暮らしの要である駅を拠点に、街と人をつなぐ多彩なショッピングセンターの開発・運営に取り組んでいます。開発と運営の両軸を兼ね備えたアトレ独自のトータルプロデュース力をもって、きらめく街、ときめく暮らしの実現を目指し、街に合わせた様々なスタイルのアトレを展開しています。

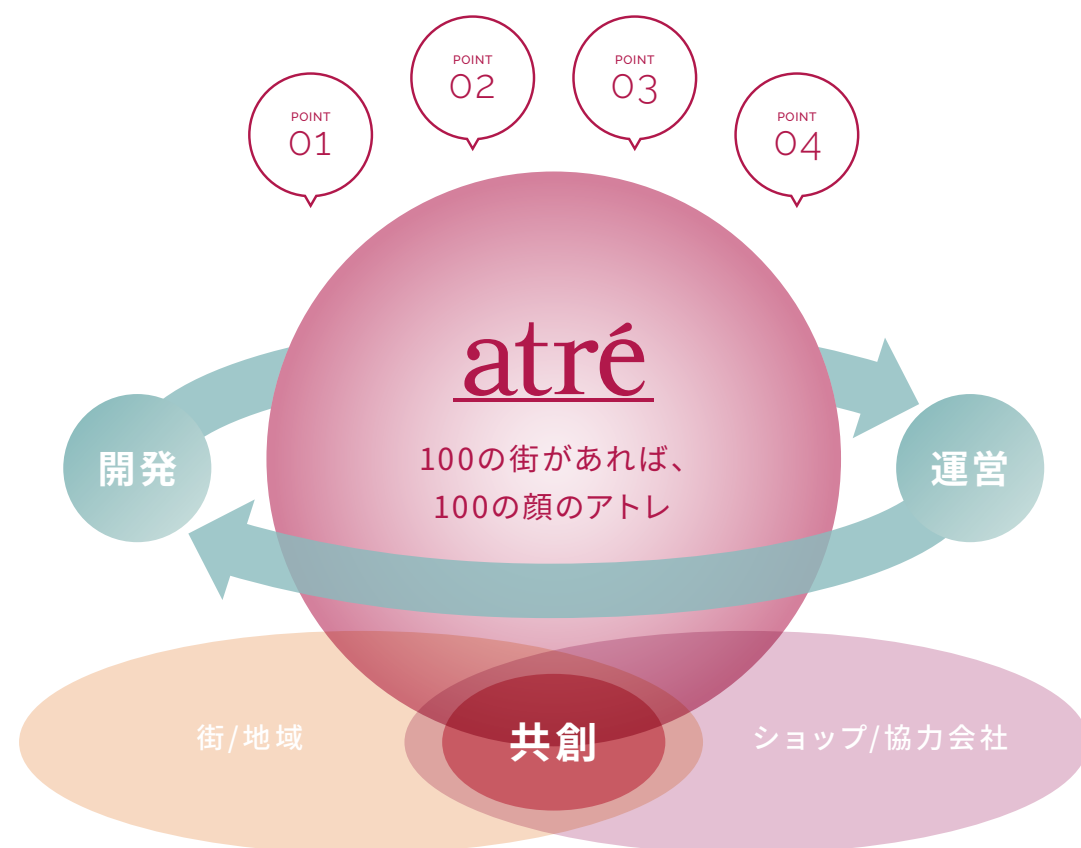
「きらめく街、ときめく暮らしの、はじまりに。」を実現するために…

アトレは、施設ができたら完成ではなく、そこがスタートです。ハード面だけを管理する「施設管理型」ではなく、ソフト面からも「総合演出型の運営手法“プロデュース型運営”」を行い、そこで得られた効果や課題を検証し、開発と運営のノウハウとして積み重ね、さらに街に調和するものへと発展させてきました。地域のマーケットに応じた魅力あるアトレをつくるべく、開発と運営の両軸において「100の街があれば、100の顔のアトレ」とい



プロデュース思考による館づくり

世の中やSCを取り巻く環境が変わりゆく中でも、今後もアトレが街と人の接点としてときめく暮らしを提供できるような存在であるために、これまで私たちが「プロデュース型運営」で培ったノウハウをブラッシュアップさせ、「プロデュース思考による館づくり」へ考え方をアップデートしました。アトレがある街に関わる全ての人と新たな価値を共創できるプロデューサーとして、これまで以上に開発と運営の両軸を意識しながらその街に合った館づくりを行ってまいります。



POINT 01 共創視点

アトレがある街に関わる全ての人と新たな価値を共創し、街や地域の価値向上・課題解決を目指します

POINT 02 開発と運営のサイクル

開業当初のストーリーを、運営の中で日々ブラッシュアップさせ、館全体の個性と魅力を磨きつづけます

POINT 03 集客と回遊の創出

館への集客や賑わい創出、ショップの売上向上のきっかけとすべく、来館促進に注力します

POINT 04 環境整備

お客様が楽しくお買い物をすることができ、クルーが快適に働ける環境づくりに取り組みます

館づくりの要素

「プロデュース思考による館づくり」を通じて、また足を運びたいくなるアトレに

私たちは、開発と運営の両軸から館を総合演出する「プロデュース思考による館づくり」を通じて、地域のマーケットに応じた魅力あるアトレをつくりたいと考えています。その街らしいアトレでありつづけるために、館の中だけでなく、駅や街にも目を向け、マーケットの変化を捉えるよう心がけています。クルーとコミュニケーションを取ることで得られた情報も掛け合わせ、館づくりに反映させるプロデューサーとして、開発と運営のサイクルを回しつづけています。私たちは、お客様にまた足を運びたいと思っていただけるよう、常にその街に寄り添ってまいります。

「プロデュース型運営」の由来

アトレを“舞台”、お客様を“観客”、ショップを“役者”とし、アトレの社員を「“観客”の支持獲得のために、“役者”を最大限に輝かせるバックアップや演出を行う“プロデューサー”」と見立てたことが、「プロデュース型運営」の由来です。これまで大切にしてきたプロデュース型運営の考え方を引き継ぐとともに、アトレが街の中にある意義を見つめ直し、今後は「プロデュース思考による館づくり」を通じて、街と一緒に成長してまいります。



開発コンセプト

駅・街・人の接点として、その街らしいアトレをつくる

その街が歩んできた歴史、その場に集まる人々、その場が持つ空気感、1つとして同じ街はありません。私たちは街のポテンシャルを引き出し、街全体の魅力アップを図るために、その街らしさを見つめ、その街の未来を想像しながら、「100の街があれば、100の顔のアトレ」の施設づくりを行っています。



館づくりの要素

「プロデュース思考による館づくり」を通じて、 また足を運びたくなるアトレに

アトレの館づくりに終わりはありません。

お客様のライフスタイルや利用シーンの検証を重ね、そのマーケットに合ったコンセプトやテナントミックスを計画し、お買い物を楽しんでいただけるよう、10の要素を意識しています。

日々、クルーやショップ本部とコミュニケーションを図り、街や館の状況を分析したデータを用いながら、ショップの課題解決のサポートを行っています。

館の安全維持や、働きやすい環境を整えることはもちろん、館への集客や賑わい創出、売上向上のきっかけとすべく、来館促進にも力を入れています。

私たちは、ショップの個性や魅力を引き出しながら、館全体の価値向上を図るとともに、さらに視野を広げ、ショップだけでなくアトレがある街に関わる全ての人と新たな価値を共創しつづけたと考えています。

館を総合的にプロデュースするための10の要素

01



マーケティング

02



コンセプト策定

03



リーシング

04



ショップサポート

05



来館促進

06



施設管理

07



環境演出

08



CS

09



ES

10



地域共創

01 マーケティング

館づくりの全ての根幹として、地域の特性に合ったエリアマーケティングを重視しています。その街らしいアトレをつくるために、駅やエリアの特性を把握し、常に変化するマーケット動向を分析しながら、日々のショップサポートやプロモーション、新規ショップの誘致などに役立てています。売上や客数など様々なデータを定量的に分析するとともに、ショップとのコミュニケーションや館内巡回から得られた定性的な情報を掛け合わせることで、仮説検証を繰り返しています。



02 コンセプト策定

駅を利用するお客様やその地域に住まわれているお客様のライフスタイルを具体的に想定し、ストーリーを考えながら、館が目指すべき方向性を策定することで、お客様の暮らしをより豊かに、アトレがある街をより魅力的にしていこうと目指しています。「100の街があれば、100の顔のアトレ」を体現するために、それぞれの街に合わせたマーケティングを行い、開発と運営の一体感を意識しながら館のコンセプトを策定しています。



03 リーシング

「いつの日にも魅力あふれる街の入口でありたい」という考えのもと、お客様の期待に応え、常に新しい発見や出会いを提供できるよう、新規ショップの誘致に取り組んでいます。館のコンセプトを意識しながら、マーケティングで得られた仮説をもとに、中長期的なリニューアルの計画を行い、お客様のニーズの変化にシナギに対応できるよう心がけています。



04 ショップサポート

アトレの思いをショップに伝え、ショップの魅力を引き出し、館づくりに反映させていくプロデューサーの役割を担うために、「エリアマネージャー制度」を導入しています。フロアやゾーンごとにショップを担当し、館と一緒に作りあげるパートナーとして、クルーやショップ本部ともコミュニケーションを取り、売上向上・課題解決のサポートを行うことで、ともに成長していける関係を築くことを目指しています。



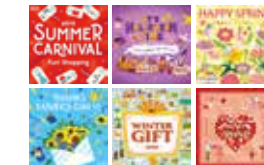
05 来館促進

季節感の演出や歳時記に応じたキャンペーンやフェアを行い、より多くのお客様にアトレを知っていただき、来館のきっかけをつくることを意識しています。また、JRE POINT会員とアトレ公式LINEのID連携を促進し、顧客データを活用した、よりパーソナルなニーズに即した戦略的プロモーションを全館で展開しています。様々なプロモーションを通じ、「アトレに来る」「アトレで買う」「アトレで買い続ける」メリットをお客様へ提供し、リアルショップでのお買い物の価値向上に取り組むとともに、非来館時でもお客様とのつながりを強められるよう、デジタルツールでの情報発信を強化しています。



デジタルツールの活用

アトレ公式LINEを通じて、お客様のニーズに合わせた旬な情報やお得なクーポンをお届けしています。



シーズンプロモーションの展開

大型歳時記を中心に、お客様がアトレに来るきっかけとなるようなキャンペーン・フェアを展開しています。

06 施設管理

清掃・警備・設備クルーと連携し、館を清潔で安全安心に保てるように施設管理を行っています。日々の設備点検や修繕による維持管理、食品衛生検査、毎年の消防訓練や防災訓練のほか、省エネ・環境へも配慮し、総合的な施設の管理を担っています。



設備点検

電力設備や空調設備、給排水設備など、SCの根幹となる設備が正常に動作しているかを常に監視し、お客様やクルーが快適で安全安心に過ごせるよう定期的に点検を行っています。



消防・防災訓練

地震や火災発生を想定し、避難訓練や消火訓練を年に2回実施しています。もしもの事態が発生した際に、お客様やクルーの安全を守るよう、日頃から訓練を行っています。

館づくりの要素



07 環境演出

お買い物を楽しんでいただくだけでなく、誰もが心地よくくつろげるような空間をつくるために、共用部にグリーンを設置し、四季を彩る演出を行っています。また、清潔で使い心地のいいトイレや授乳室を整備し、快適で安心してご利用いただける空間づくりに努めています。



安らぎを感じるグリーンの演出

無機質にならないよう、共用部には自然を感じるデザインや植栽を取り入れることで、ほっとするようなリラックスできる空間を演出しています。



居心地のいい休憩スペース

訪れたお客様にゆったりした時間を過ごしていただきたいと考え、カフェのような椅子や植栽を設置した、館内の雰囲気合わせた休憩スペースを設けています。



使い心地のいいトイレや授乳室

清潔感や使いやすさを大切にするとともに、館内の空間デザインを考慮しながら、お客様がより快適にお使いいただけるようトイレや授乳室を整備しています。



四季を感じる館内装飾

お客様に季節感を感じてもらえるよう、四季折々の花や緑を使った植栽を設置しています。また、シーズンごとのプロモーションに合わせた館内装飾を行っています。



08 CS

お客様の期待にお応えし、お買い物体験を楽しんでいただけるよう、働くクルーを対象に様々な研修を行っています。また、お客様が安全安心にお買い物できるよう、いざという時に役立つ、防火防災の基本行動をまとめた動画を作成し、日頃より知識の習得に取り組んでいます。



ショップ向け研修の実施

接客力やチーム力向上、SNS活用など、テーマ別にショップ向け研修を実施し、ショップ運営のヒントとなるきっかけづくりやスキルアップにつなげています。



動画研修

クルー向け動画「防火防災編」を作成し、お客様が安全安心にお買い物できるよう基礎知識の習得に努めています。



09 ES

クルーが働きやすい館を目指し、クルーラウンジと呼ばれる休憩室の整備や、対象ショップで割引やサービスを受けられる制度、各種表彰制度を設けています。また、一部の館では、クルー同士の打合せや新人教育に活用してもらえるよう、貸出スペースを用意しています。



定期的な表彰の実施

売上に応じたショップ単位の表彰や、全ショップの模範となる対応を行ったクルーに対する個人表彰、館の中でNo.1に輝いたショップに贈られるBest of atré表彰などを実施しています。



クルーラウンジの整備

クルーがリフレッシュできるような空間づくりを心がけるとともに、自動販売機や給湯器、充電用コンセントなどの設備を設け、快適に休める環境を用意しています。



10 地域共創

「100の街があれば、100の顔のアトレ」のミッションを実現するためには、アトレのある街との関わりが不可欠です。アトレが街の中にある意義を果たすべく、街や地域の価値を向上させることを目指し、それぞれの街の特性に合わせたイベントを実施することで、アトレ・お客様・街がつながり、賑わいを創出したいと考えています。また、地域の産業や周辺商業施設、行政、団体と連携しながら、街の魅力を発掘するとともに、アトレのスケールメリットを活かし、それぞれの館がある街の魅力を発信することにも注力しています。

「アトレがある街」の特性に合わせたイベント

お子様向けやファミリー向けなど、街や地域のお客様の感性に合わせたイベント・ワークショップを各館で実施し、アトレに来るきっかけをつくることで、アトレ・お客様・街がつながる場を創出しています。



【アトレ大森】
地域の特産品を活用したワークショップ



【アトレ吉祥寺】
吉祥寺在住アーティストによるライブペインティング



【アトレ新浦安】
歳時記に合わせたファミリー向けイベント

「アトレがある街」の魅力発信

周辺商業施設とのタイアッププロモーションや地域の特産品を活用した限定商品の販売など、街の魅力を発掘するとともに、アトレのスケールメリットを活かし、それぞれの館がある街の魅力を発信することにも注力しています。



【アトレ取手】
SAKE MEETING



【アトレ川崎】
周辺商業施設とのタイアッププロモーション



【アトレ吉祥寺】
プレイアトレ土浦とのコラボレーションフェア

開発 コンセプト

駅・街・人の接点として、その街らしいアトレをつくる

私たちは、街のポテンシャルを引き出し、街全体の魅力アップを図るために、マーケティングを重視しています。駅を利用するお客様やその地域に住まわれているお客様のライフスタイルを具体的に想定し、**ストーリー**を考えています。また、自然と施設内を行き来したくなるような回遊性を意識した動線や、お客様の利用シーンに合わせたテナントミックスを計画し、その街に暮らす人や訪れた人の日常生活にうるおいを提供します。街の歴史や地域性を**デザイン**で表現し、街に溶け込む「その街らしいアトレ」をつくります。



ストーリー



回遊動線



テナントミックス



デザイン

EBISU

恵比寿

恵比寿駅のランドマークとして、街の東西を「本館」と「西館」の2施設でつないでいます。本館ではファッションを中心に大人の女性がもっときれいになる上質なライフスタイルを提案し、西館では食のラインナップを中心に恵比寿居住者の生活をより豊かにサポートいたします。



KICHIJOJI

吉祥寺

住みたい街ランキングの上位に常に入る吉祥寺で「私のいつもを満たす場所」のコンセプトのもと、いつも自分らしくいられ、満ち足りた毎日を過ごせるような場所を提供いたします。安らぎや心地よさを感じられる環境空間の中で、毎日の暮らしがより豊かになる衣食住を展開いたします。



SHINAGAWA

品川

「NEW YORK STYLE」のコンセプトのもと、洗練・上質・本物を追及した大人の街として、港南エリアで唯一無二の空間をお楽しみいただけます。オフィスワーカーや駅利用者、近隣居住者の生活を楽しく、より豊かに感じていただけるサードプレイスを目指し、多様な利用シーンを提案いたします。



OTSUKA

大塚

「Cozy time, Cozy place 〜ちょっといいが、ちゃんとある〜」をコンセプトに、毎日が心地よく満たされるような時間と場所を提供いたします。都電の通る、のんびりとしたどこか懐かしさを感じる大塚の街で、日常の生活を便利により豊かに彩るサポートをいたします。



TAKESHIBA

竹芝

ホテル・オフィス・商業・劇場からなるWATERS takeshibaに誕生したアトレ初のエキゾット施設。「感性に、遊び場を。」を提供価値に、都心にありながら自然に恵まれたこの地で、新たな体験・学び・出会いを演出し、成熟した感度を持った大人に向けて、新しい豊かさと好奇心を満たす場所を提供いたします。



OMORI

大森

多くの文士や芸術家が暮らした歴史と文化に満ちた街、大森。羽田空港や東京、横浜へのアクセスにも便利なホテルを併設しながら、大森エリアに暮らす方に寄り添い、毎日の衣食住をサポートするなど、街のランドマークとして地域の皆様の様々なニーズにお応えいたします。



TSUCHIURA

土浦

「PEDALING RESORT-すぐそこにある180kmのサイクリング旅-」をコンセプトに、現代の生活価値に即したアクティブなりゾートライフをサイクリングを通じて提供しています。自転車の持ち込みが可能な館内は、メンテナンスから宿泊機能まで、あらゆるサイクリストのニーズを満たす国内最大級のサイクリング特化施設です。

COMPANY DATA

COMPANY OVERVIEW

会社概要

会 社 名	株式会社アトレ
本 社 所 在 地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号 恵比寿ネオナート6F アクセス：JR 恵比寿駅 東口改札出口より徒歩1分 ※改札を出て右手の連絡通路をお進みください。
会 社 設 立	1990年4月2日
資 本 金	1,630百万円
売 上 高	263,851百万円(2024年度SC売上高)
代 表 者	代表取締役社長 高橋 弘行
従 業 員 数	439名(2025年4月1日現在)
主 な 事 業 内 容	ショッピングセンターの運営・管理および開発
グ ル ー プ 会 社	(株)アトレスティル、宇都宮ステーション開発(株)、高崎ターミナルビル(株)、 水戸ステーション開発(株)、(株)アトレインターナショナル

組 織 図	 組織図はこちらの二次元コードからご覧ください。 https://www.atre.co.jp/assets/pdf/company/organizationchart.pdf
-------	---

PROCEEDS

売上高

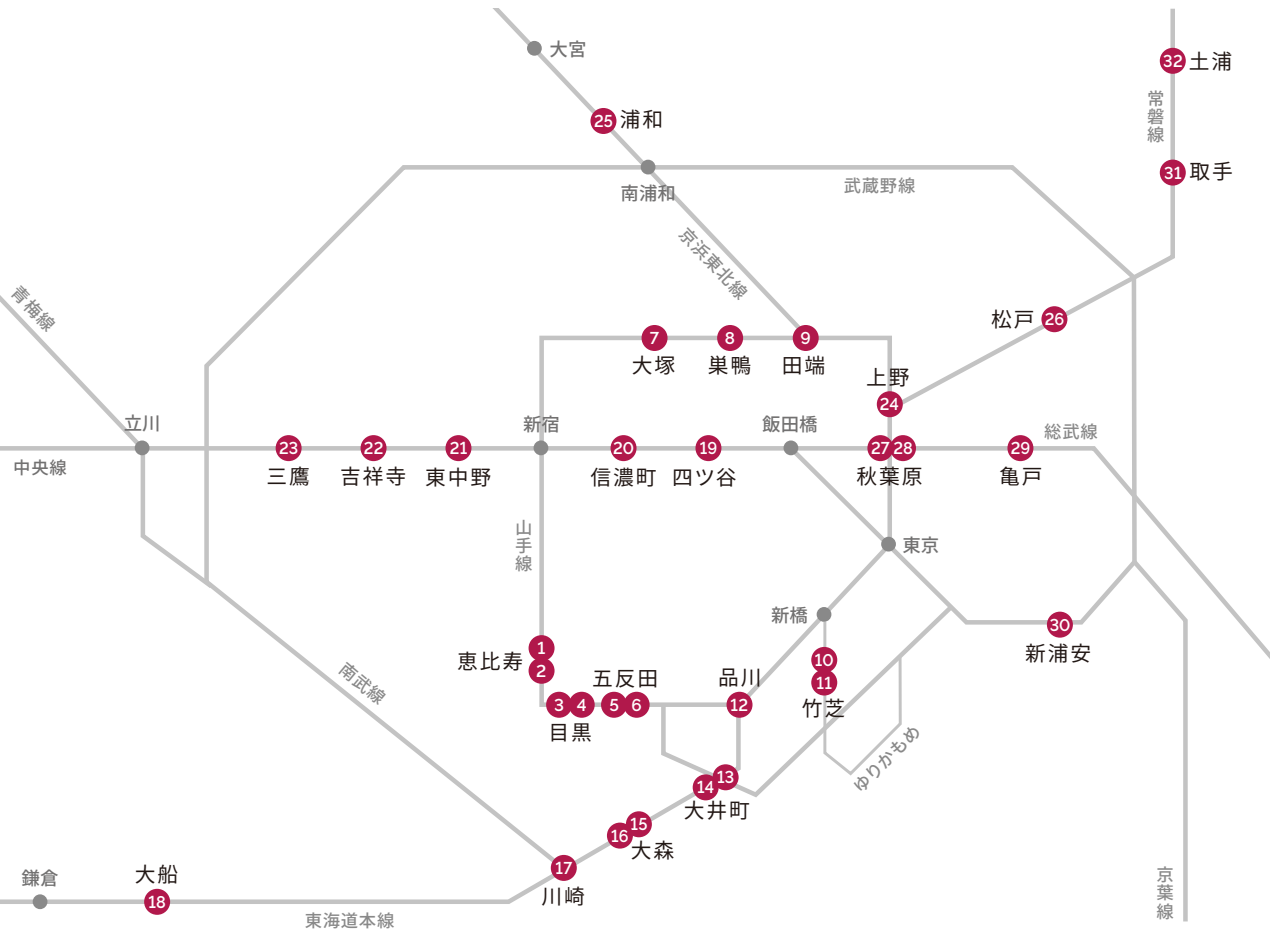


HISTORY

沿革

1990	4月 東京圏駅ビル開発株式会社設立 9月 アトレ四谷開業	2012	3月 ボックスビル松戸をアトレ化(＝アトレ松戸) 川崎BEをアトレ化(＝アトレ川崎) 4月 牛久アステアを(株)ジェイアール東日本都市開発に事業譲渡 8月 アトレヴィ東中野開業
1993	2月 アトレ新浦安開業 JR信濃町ビル(＝アトレヴィ信濃町)開業 3月 アトレ大井町開業	2013	2月 ペルチ土浦を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 4月 スキップ北小金、スキップ南柏を (株)ジェイアール東日本都市開発に事業譲渡 Dila三鷹を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 9月 アトレヴィ大塚開業
1997	10月 アトレ恵比寿開業	2014	10月 Dila三鷹をアトレヴィ三鷹に統合
2002	2月 アトレ上野開業 4月 アトレ目黒開業	2015	4月 宇都宮ステーション開発(株)、高崎ターミナルビル(株)、 水戸ステーション開発(株)を子会社化 11月 アトレ浦和開業
2004	3月 アトレ品川開業 4月 (株)目黒ステーションビル(ヒルトップガーデン)及び 亀戸ステーションビル(株)(エルナード)を合併	2016	4月 Dila大船を東日本旅客鉄道(株)より運営移管 アトレ恵比寿西館開業 12月 Dila大船をアトレ化(＝アトレ大船)
2005	1月 Dila西船橋を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 4月 (株)大森プリモ(プリモ1・2)及び (株)秋葉原(アキハバラデパート)を合併 6月 アトレヴィ秋葉原開業 11月 オフィス事業分割 プリモをアトレ化(＝アトレ大森) 12月 ヒルトップガーデンをアトレ化(＝アトレ目黒1) アトレ目黒をアトレ目黒2に名称変更	2017	4月 シャン・ド・エルブ事業を (株)アトレスティルより会社分割により承継 7月 (株)アトレインターナショナル設立
2006	2月 Dila大船を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 3月 エルナードをアトレ化(＝アトレ亀戸) 12月 アキハバラデパート閉店	2018	3月 ペルチ土浦をアトレ化(＝ブレイアトレ土浦) 4月 Dila西船橋を(株)千葉ステーションビルへ運営移管 Dila拝島をJR東京西駅ビル開発(株) [現・(株)JR中央線コミュニティデザイン]へ運営移管
2007	4月 (株)吉祥寺ロンロン (吉祥寺ロンロン、三鷹ロンロン、西八王子ロンロン)を合併 8月 Dila拝島を東日本旅客鉄道(株)より運営受託 12月 Dila三鷹を東日本旅客鉄道(株)より運営受託	2019	1月 Breeze南山atre開業 10月 Dila小山を東日本旅客鉄道(株)より運営移管
2008	3月 アトレヴィ五反田開業 7月 アトレヴィ田端開業	2020	3月 アトレ五反田2開業 アトレヴィ五反田をアトレ五反田1に名称変更 ボックスビル取手をアトレ化(＝アトレ取手) 6月 アトレ竹芝開業 10月 いわき駅ビルを東日本旅客鉄道(株)へ運営移管
2009	4月 スキップ北小金、スキップ南柏、牛久アステアを会社分割により承継 株式会社アトレに社名変更 10月 (株)川崎ステーションビル(川崎BE)及び(株)ボックスビル (ボックスビル松戸、ボックスビル取手)を合併	2021	2月 アトレヴィ信濃町をアトレ信濃町に名称変更
2010	3月 アトレヴィ巣鴨開業 4月 吉祥寺ロンロンをアトレ化(＝アトレ吉祥寺) 三鷹ロンロンをアトレ化(＝アトレヴィ三鷹) 11月 アトレ秋葉原1開業 アトレヴィ秋葉原をアトレ秋葉原2に名称変更	2023	12月 Breeze南山atre閉店
2011	1月 直営事業を分割し、(株)アトレスティル(アトレ100%子会社)設立 3月 アトレ大井町2開業 10月 西八王子ロンロンをJR東京西駅ビル開発(株) [現・(株)JR中央線コミュニティデザイン]に事業譲渡	2024	11月 Dila小山をVAL小山に統合

店舗一覧



1	アトレ恵比寿 本館	東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
2	アトレ恵比寿 西館	東京都渋谷区恵比寿南1-6-1
3	アトレ目黒1	東京都品川区上大崎2-16-9
4	アトレ目黒2	東京都品川区上大崎3-1-1
5	アトレ五反田1	東京都品川区東五反田1-26-14
6	アトレ五反田2	東京都品川区東五反田1-26-3
7	アトレヴィ大塚	東京都豊島区南大塚3-33-1
8	アトレヴィ巣鴨	東京都豊島区巣鴨1-16-8
9	アトレヴィ田端	東京都北区東田端1-17-2
10	アトレ竹芝 タワー棟	東京都港区海岸1-10-30
11	アトレ竹芝 シアター棟	東京都港区海岸1-10-45
12	アトレ品川	東京都港区港南2-18-1
13	アトレ大井町	東京都品川区大井1-2-1
14	アトレ大井町2	東京都品川区大井1-1-1
15	アトレ大森	東京都大田区大森北1-6-16
16	アトレ大森2	東京都大田区大森北1-6-16

17	アトレ川崎	神奈川県川崎市川崎区駅前本町26-1
18	アトレ大船	神奈川県鎌倉市大船1-1-1
19	アトレ四谷	東京都新宿区四谷1-5-25
20	アトレ信濃町	東京都新宿区信濃町34
21	アトレヴィ東中野	東京都中野区東中野4-4-26
22	アトレ吉祥寺	東京都武蔵野市吉祥寺南町1-1-24
23	アトレヴィ三鷹	東京都三鷹市下連雀3-46-4
24	アトレ上野	東京都台東区上野7-1-1
25	アトレ浦和	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12
26	アトレ松戸	千葉県松戸市松戸1181
27	アトレ秋葉原1	東京都千代田区外神田1-17-6
28	アトレ秋葉原2	東京都千代田区神田花岡町1-9
29	アトレ亀戸	東京都江東区亀戸5-1-1
30	アトレ新浦安	千葉県浦安市入船1-1-1
31	アトレ取手	茨城県取手市中央町2-5
32	プレイアトレ土浦	茨城県土浦市有明町1-30

アトレ恵比寿



[アトレ恵比寿本館] 開業：1997年10月1日 SC階数：地上7階 SC延床面積：23,580㎡ 店舗面積：12,677㎡
[アトレ恵比寿西館] 開業：2016年4月15日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：9,514㎡ 店舗面積：4,943㎡

アトレ目黒



[アトレ目黒1] 開業：1967年11月25日 アトレ化：2005年12月2日 SC階数：地下1階、地上5階 SC延床面積：10,778㎡ 店舗面積：4,927㎡
[アトレ目黒2] 開業：2002年4月2日 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,116㎡ 店舗面積：1,947㎡

アトレ五反田



[アトレ五反田1] 開業：2008年3月14日 SC階数：地上5階 SC延床面積：1,138㎡ 店舗面積：791㎡
[アトレ五反田2] 開業：2020年3月26日 SC階数：地上3階 SC延床面積：1,107㎡ 店舗面積：740㎡

アトレ竹芝



[アトレ竹芝タワー棟] 開業：2020年6月17日 SC階数：地上3階 SC延床面積：5,048㎡ 店舗面積：2,803㎡
[アトレ竹芝シアター棟] 開業：2020年8月7日 SC階数：地上3階 SC延床面積：6,898㎡ 店舗面積：5,098㎡

アトレ品川



開業：2004年3月3日 SC階数：地上4階 SC延床面積：9,772㎡ 店舗面積：5,043㎡

アトレ大井町



〔アトレ大井町〕 開業：1993年3月11日 SC階数：地上7階 SC延床面積：24,353㎡ 店舗面積：9,629㎡
〔アトレ大井町2〕 開業：2011年3月3日 SC階数：地上3階 SC延床面積：1,477㎡ 店舗面積：950㎡

アトレ大森



〔アトレ大森〕 開業：1984年9月14日 アトレ化：2005年11月15日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：41,504㎡ 店舗面積：18,495㎡
〔アトレ大森2〕 開業：2002年6月14日 アトレ化：2005年11月15日 SC階数：地上6階 SC延床面積：2,987㎡ 店舗面積：1,762㎡

アトレ川崎



開業：1958年12月1日 アトレ化：2012年3月29日 エキナカ開業：2018年2月17日 SC階数：地下1階、地上8階 / 駅構内 SC延床面積：61,024㎡ 店舗面積：26,731㎡

アトレ大船



開業：2006年2月2日 アトレ化：2016年12月5日 SC階数：駅構内 SC延床面積：2,313㎡ 店舗面積：1,695㎡

アトレ四谷



開業：1990年9月28日 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,896㎡ 店舗面積：1,540㎡

アトレ信濃町



開業：1993年2月26日 SC階数：地上2階 SC延床面積：5,458㎡ 店舗面積：3,333㎡

アトレ吉祥寺



開業：1969年12月3日 アトレ化：2010年4月1日 SC階数：地下1階、地上2階 SC延床面積：34,321㎡ 店舗面積：12,918㎡

アトレ上野



開業：2002年2月22日 SC階数：地上2階、地下1階 SC延床面積：8,748㎡ 店舗面積：12,918㎡

アトレ浦和



〔South Area / North Area〕 開業：2015年11月25日 SC階数：地上2階 SC延床面積：6,963㎡ 店舗面積：3,559㎡
〔West Area〕 開業：2018年3月16日 SC階数：地上4階 SC延床面積：4,266㎡ 店舗面積：1,936㎡

アトレ松戸



開業：1977年4月2日 アトレ化：2012年3月16日 SC階数：地上8階 SC延床面積：16,821㎡ 店舗面積：6,755㎡

アトレ秋葉原



【アトレ秋葉原1】 開業：2010年11月19日 SC階数：地上6階 SC延床面積：9,403㎡ 店舗面積：3,472㎡
 【アトレ秋葉原2】 開業：2005年6月2日 SC階数：地上6階 SC延床面積：2,150㎡ 店舗面積：1,452㎡

アトレ亀戸



開業：1978年10月12日 アトレ化：2006年3月24日 SC階数：地下1階、地上8階 SC延床面積：35,187㎡ 店舗面積：13,389㎡ ※駐車場棟含む

アトレ新浦安



開業：1993年2月26日 SC階数：地上2階 SC延床面積：14,802㎡ 店舗面積：7,154㎡

アトレ取手



開業：1988年9月21日 アトレ化：2020年3月26日 SC階数：地上5階 SC延床面積：17,684㎡ 店舗面積：7,648㎡

プレイアトレ土浦



開業：1983年4月2日 アトレ化：2018年3月29日 SC階数：地下1階、地上6階 SC延床面積：16,381㎡ 店舗面積：7,363㎡

アトレヴィ大塚



開業：2013年9月12日 SC階数：地下1階、地上4階 SC延床面積：5,927㎡ 店舗面積：3,781㎡

アトレヴィ巣鴨



開業：2010年3月25日 SC階数：地上5階 SC延床面積：2,898㎡ 店舗面積：1,605㎡

アトレヴィ田端



開業：2008年7月30日 SC階数：地上3階 SC延床面積：2,610㎡ 店舗面積：1,582㎡

アトレヴィ東中野



開業：2012年8月31日 SC階数：地上5階 SC延床面積：2,860㎡ 店舗面積：1,237㎡

アトレヴィ三鷹



【エキント】 開業：1999年10月29日 アトレ化：2010年4月1日 SC階数：地上5階 SC延床面積：2,745㎡ 店舗面積：1,584㎡
 【エキナカ】 開業：2007年12月16日 アトレ化：2014年10月10日 SC階数：地上2階 SC延床面積：2,840㎡ 店舗面積：1,756㎡

